



発行人 福島県教職員組合  
発行所 福島市上浜町10-38 電話024-522-6141  
〔定価一部 20円〕  
編集・責任者 瀬戸 禎子  
e-mail: ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp  
http://www.f-t-u.or.jp  
(この購読料は組合費に含まれています。)

ろうぎんのキャッシュカードなら  
ATMお引き出し手数料が  
**実質 0円**  
ご利用手数料はいったんご負担いた  
たく場合がありますが、即時キャ  
ッシュバックいたします。  
東北労働金庫

# 顔を合わせて、交流して、学んで、深まった！ 各専門部大会・総会 対面やオンラインで開催！

事務職員部…6/8 女性部…6/15 青年部…6/22  
障がい児教育部…6/29 養護教員部・栄養教職員部…7/6

24年度各専門部大会・総会は、対面で開催した専門部、オンラインで開催した専門部、対面とオンラインを併用した専門部と様々でしたが、各専門部の仲間で交流することの良さを再確認しました。

交流するだけでなく、学習会を設定した専門部もあり、組合でしかできない事を学びました。各専門部から出された意見は、秋の交渉や専門部交渉に活かしていきます。

## 事務職員部

- 事務職員の人事異動の課題が出てきている。グループが市町村またぎなのは、やりにくい。要求していく必要がある。
- 定年延長となった主任主査がグループ長とならないのは負担軽減となって良かったが、希望していないのに主任主査昇任を打診された人がいた。主任主査の担い手不足が心配。
- 23年度は2回支部事務職員部の学習会を実施。組合でしか学べない内容があるので若手に声をかけ、ともに学びたい。



## 女性部

- ふくしま学力調査は、子ども達や教員にとっても負担になっている。
- 初めて支援学級担任となったが、通常学級の授業も担当している。特別支援の専門性を高める名目で市教委が授業研究を担当者全員に指示し、負担過重となっている。
- 支部として女性部の行事を開催。女性部の活動が組織拡大につながっている。
- 再任用パートタイム職員に授業研究等負担が強いられるのはおかしい。処遇改善を。

## 栄養教職員部

- 老朽化した施設の改修が課題。福島市は、猛暑対策としてのエアコンの設置も遅れている。
- 3つの市町村がそれぞれセンター方式。センターから片道30分かかる学校もあり、調理時間の調整が大変。幼・小・中全ての給食を作っているセンターもあり、味付けや仕上げ時間の調整が厳しい。
- 給食費について。無償化や一部補助など市町村によって対応が違う。1食分の単価も差がある。栄養教職員部としてアンケート調査を実施し、交渉につなげたい。

## 養護教員部

- 県内でフッ化物洗口を実施する学校が増えている。養護教員部として、フッ化物洗口に関する学習会を実施したい。
- 教職員のメンタル面のサポートを養護教員としてどれだけ対応すれば良いか悩んでいる。ストレスをため込んで保健室へ相談に来る教職員に、できるだけ話を聞いて寄り添うようにしているが、自分自身のメンタル面のバランスも考えながら対応している。気軽に相談できるシステムが必要では？

## 障がい児教育部 (総会+学習会)

- 1学級で最大8人の児童生徒。加配があるといっても不十分。早期に少人数化を！
- 1学級の児童で、5つの学年にまたがっている事例がある。人数だけでなく、実態に沿った加配や支援員の柔軟な配置を！
- 文科省4.27通知「原則として週の授業時数の半分以上を目安として特別支援学級において(中略)授業を行うこと」を過剰にとらえ、通常の学級との交流学习に対し消極的になっている地教委がある。人権侵害ではないか？



## 専門部大会・総会つづき



### 青年部

- 行事開催で体育施設が使えないため運動会やマラソン大会など、「今年だけ」の実施案。作成が大きな負担。
- 育児休業から復帰。育児と並行で仕事のペースを取り戻すのが大変。初任者と同学年を組んでいる。週に4～5時間も初任研という時もあり大変だろうと思う。助けてあげたい気持ちはあるが、自分のクラス、家庭のこともあるので思うように手をさしのべてあげられないのがつらい。
- 男性が育休取得できるような休暇制度は大変ありがたい。しかしまだ同僚（管理職）の理解を十分に得られているとはいえない。本当はもっと取得したかったが、職場を思うと短期間で復帰せざるを得なかった。
- つらい時に頼れるのが組合だと思う。話をきいてもらえる、共感して受け止めてもらえることが救い。

# 集まれば笑顔！語り合えば元気！

## ～青年部行事「みんなで話そう！シゴトのこと」～



青年部は、総会の後に学習交流会を開催しました。今回は「青年部常任委員による学級レクリエーション講座」と、「なんでも相談会～仕事での悩み相談&先輩組合員からのアドバイス～」の2部構成で行いました。

### ①「学級で使えるレクリエーション講座」

じゃんけんやお絵描き、グループトーク、体を動かすリレーなど、さまざまな活動を体験しました。

はじめは緊張気味だった初参加の方も、徐々に緊張がほぐれたようです。笑顔と笑い声に満ちた講座になりました。「さっそく来週、クラスでやってみます！」という声も聞かれました。

### ②「なんでも相談会」

「初めての特別支援学級担任。クラスの子たちにどんなアプローチをしたらいいのか…。」

「初めての異動。前任校との違いに戸惑いが…。」

悩んでいるのは自分だけじゃなかった！青年層ならではの同じ悩みを共有したり、先輩組合員からアドバイスを受けたりと、元気が出る対話のひとつになりました。



## 今年もおじゃまします！

# 県教組キャラバン

県教組キャラバンでは、こんなことをします！



みなさんの職場の課題や要望を聞きに行きます。管理職とも話をします。

組合未加入の方に組合について説明して仲間を増やします。

冬のボーナスや制度の現状についてお知らせします。

市町村教委を訪問して現場のみなさんの声を届け、改善を求めます。

9月から11月にかけて、県内16支部を回ります。日程が決まりましたら、各支部から分会に連絡が入ります。お時間を調整していただき、たくさんの声を聞かせてください。

(※限られた時間での実施となるため、訪問できない分会もあります。ご了承ください。)

# 学校で! Monster



## みんなのひろば

### ～アイツピーナツマートの ピーナツソフトクリーム～

福島県内、いろいろなところで会津ピーナツの商品を見かけるようになりましたが、喜多方でしか食べられない、このピーナツソフトが美味しすぎます!

砕いたピーナツもかかって、よりピーナツを満喫できる一品です。ソフトクリームはもちろん、他にもピーナツ商品がたくさんあり、ピーナツバターもおすすめですよ!

(福島支部 Sさん)



## 第37回日教組東北ブロック カリキュラム編成講座

ジュニア・ロー・スクールを体験してみよう!

8/31(土)

会場 岩手県高校教育会館

申込締切: 8月19日(月)

13:00~16:30

### 内容

税収増・維持・減を掲げる架空の政党の党首討論を題材にしたジュニア・ロー・スクールを体験し、法教育の実際に触れます。

※ジュニア・ロー・スクールとは?

子どもたちを対象に、弁護士会が主催する法教育の体験会。模擬裁判や党首討論を体験し、「法的なものの見方・考え方」を学ぶ。

参加については、県教組本部(0120-15-9312)へご連絡ください。

## 第67回東北ブロック 母と女性教職員の会

子どもたちに平和な未来を

9/14(土)

会場

フォレスト仙台

10:00~15:20

### 講演

子ども主体の学びを  
どのように実現するのか  
～海外のフリースクールの事例に学ぶ～

講師: 朝倉 景樹 さん

(教育社会学者 / TDU・栗穿大学代表)



## ノスタルジー

今回のテーマは「学校改革」

退職して何の予定もない一日が増えた。そんな日の朝食は格別だ。好きなコーヒーを入れて、自家製ジャムが並ぶ食卓。ゆったりと食事を楽しもうと思っただけなのに、気がつくやうにいつの間にか食べ終えてしまっている。めちゃくちゃ早食いなのだ。教員になってから身につけた技だ。勿論、好きで身につけたのではない。子どもたちの宿題等の提出物を見る時間をつくるためだ。空き時間のほとんどない小学校教員が宿題等を見る時間はない。だからほんの少しの隙間で見ると、その見つけ出した時間だ。二十人以上、時には三十人を超える子どもの提出物に目を通す。ぼくは、子どもたちが給食を食べている時がその時間だった。おかげで早食いの習慣が付いてしまった。自分が給食を食べる時間は三分程度だ。丸飲み、一気飲み、健康にいいわけがない。余裕もない。それなのにどうしてあえて宿題を出したり、見てコメントを書いたりするのか?

保護者とのトラブルを避けたいからだ。ぼくも宿題を無くしたことがある。その時の保護者対応には大変苦労した。心をすり減らすくらいなら、と黙ってしまおう。

教員はなかなか「できません」とは言えない。子どものためという切り札を出されるのを無理してもやろうとするし、「やらない」「楽しんでる」の批判を打ち破れない。

これに鋭く反応しているのが現代の教育実習生だ。現状を目の当たりにして「先生方がやっていることはすごいと思うけれど、これが何十年も続くと思うと自分ではできない」と教員になるのをやめる学生が増えている。なるほどごもつともである。これは教職員だけではなく、現代の闇だ。「しななければならぬ」「その役に立つことが必要」が重視され「できない」「やらない」はダメなこと。弱さを出すことが極端にタブー視される。二〇〇二年頃の昔だが先輩が「批判されても真正面から堂々と『楽するためにはやめるのです。』と言わなければならぬ。余裕がなければいい教育はできないのだから」と繰り返して言っていたのを思い出す。「できない」と言うことは大切だ。そこから、繋がりや対策が生まれるのだから。

教職員不足、教職員の成り手不足の今だからこそ、これを手がかりに、どうすればよいか考えてみたい。

その前にまず、朝食をしっかり噛んでゆっくりと食べる事にしよう。

(K・I)

令和6年6月1日(木)～8月31日(木)

令和6年8月10日(土)～17日(土)を除く

# 夏満喫プラン

平日組合員価格14,900円のところ(2名1室1名)  
更に宿泊利用助成で

## 8,900円～

(税・サ込)

平日料金(日曜～木曜) / 金曜日料金 / 土曜日・祝前日料金有り  
※一般料金16,900円

子供料金	子供膳タイプ	キッズプレートタイプ
小学生以下のお子様(1泊2食)	組合員価格 8,360円 ⇒ 5,360円	組合員価格 7,120円 ⇒ 4,120円

うれしい特典付き

特選2種盛り付  
黒毛和牛・高原豚  
陶板焼き

選べるドリンク一杯付  
日本酒・ビール・ワイン  
ソフトドリンク等

写真はイメージです

### お盆期間特別プラン

# 風鈴プラン

令和6年8月10日(土)  
～8月17日(土)

組合員価格17,700円のところ(2名1室1名)  
更に宿泊利用助成で

## 11,700円

(税サ込)

※一般料金19,900円



【国産黒毛和牛】  
陶板焼き付き

子供料金(小学生以下)1泊2食

◇子供膳◇

組合員価格 8,860円

⇒ 5,860円

◇キッズプレート◇

組合員価格 7,620円

⇒ 4,620円

(子供プランには陶板焼きは付きません)

■ 掲載料金は、公立学校共済組合福島支部・(一財)福島県教職員互助会または、(一財)福島県職員共助会の宿泊利用助成控除後の金額となります。

【公立学校共済組合飯坂保養所】

桃花の里  
飯坂温泉

## あづま荘

お問合せ  
御予約

TEL 024-542-3381

〒960-0201 福島市飯坂町字中ノ内1-1



公式HP



公式ライン

